

令和7年3月吉日

(一社) 日本植木協会

会長 佐久 定規

(公印省略)

東京農業大学総合研究所

みどりの環境創造研究部会

部会長 中村 幸人

(公印省略)



「令和7年度 植生アドバイザー育成講座」の募集について

この講座は、「人と自然の共生」の価値観を共有した緑の環境創造を实践できる人材を育成するため、(一社)日本植木協会と東京農業大学の共催で、平成15年から毎年行われています。

植物を扱うプロとしての私たちが、身近な森林など自然植生の成り立ちを理解することは、環境復元など緑化工事の新たなニーズに対応するために不可欠です。この講座の目的は、現場の植生調査を行って、そのデータをもとに適切な樹種選定や緑化手法を提案できる能力を養うことにあります。ぜひこの機会に参加されますよう御案内申し上げます。

講座は、全3コースで構成されており、1年目は第1段階の「A 植生調査基礎コース」、2年目は第2段階の「B 植生景観基礎コース」、3年目は第3段階の「C 植生復元・モニタリングコース」と、1年ごと段階を踏んで受講していただくことで、植生学の基礎～植生調査手法～データの分析と植栽計画の立案～植栽とモニタリングを体系的に修得できるカリキュラムが組まれています。

本講座は、その優れた内容が評価され、環境省と農水省共管の「人材認定等事業」の育成事業として登録されています。登録内容は環境省ホームページをご参照ください。<https://edu.env.go.jp/reg/>

なお、本年度より2泊3日の実地研修と、前後にビデオ講義等を受講する併用方式を採用しております。

植生アドバイザー育成講座

1. 実地研修日時：令和7年8月28日(木)～8月30日(土) (2泊3日)

2. 内容

「A植生調査基礎コース」：植生学の基礎、日本の植生、植生調査方法、野外実習、データ整理と解析

「B植生景観基礎コース」：植生景観調査の基礎、植生景観調査方法、野外実習、データ整理と解析、
景観区分図の作成と修復計画

「C植生復元・モニタリングコース」：生態学的緑化方法、植栽計画の為の野外実習、
植栽景観計画に基づいた植栽計画

3. ビデオ講義：上記コースで従来座学としていた講義を実施研修前後にビデオ講義で行います

事前講義：7月28日よりA・B・C各コース別にYouTubeで学習します

事後講義：実地研修後のA・B・C各コース別まとめを9月13日(土)にオンラインで学習します

4. 講師：東京農業大学 中村幸人先生 ほか

5. 受講料

一般65,000円(税込、うち消費税10% 5,909円含む)

※7月18日までの早期お申込みは63,000円(税込、うち消費税10% 5,727円含む)となります。

協会員60,000円(税込、うち消費税10% 5,454円含む)。

* 上記金額には、上毛高原駅までの交通費は含んでおりません。

* 講義テキスト「植生景観とその管理」をご用意いたします。

* 造園CPD、樹木医CPDに登録申請いたします。

令和7年度 植生アドバイザー育成講座申込書

1. 日 時 令和7年8月28日(木)～8月30日(土)
 2. 開催場所 なかのビレジ 〒378-0103 群馬県利根郡川場村中野 626 TEL0278-52-3321
 3. 集合日時 8月28日(木) 12:00
 4. 集合場所 1) 電車利用 上越新幹線・上毛高原駅改札 11:30 (送迎あり)
アクセス: 上越新幹線とき 315号(東京 10:15→上毛高原 11:18)
2) 車利用 なかのビレジ フロント 12:00
 5. 解散日時 8月30日(土) 14:00
 6. 解散場所 なかのビレジ (上毛高原駅まで送迎あり)
アクセス: 上越新幹線とき 324号(上毛高原 15:25→東京 16:28)
 7. 募集人員 各コース20名
 8. 締 切 7月31日(木)
- ※ 講義テキスト 「植生景観とその管理」農業大学出版会発行 定価2,500円(税別)を
2,000円(税込)送料300円(税込)にて斡旋いたします。ご希望の方は申込書に記入願います。
- ※ 個人装備等につきましては参加の方に後日改めてご案内します。

受講申込票

FAX:03-3586-7577

締切 7月31日(木)

「植生アドバイザー育成講座」に受講申し込みいたします。

年 月 日

ふりがな 氏 名	性 別 男性 ・ 女性
	生年月日 (昭・平 ・)
自宅 〒 住所	所 属 (勤務先) (学校名)
電話 番号 (自宅) (勤務先) (携帯)	FAX 番号 (自宅) (勤務先)
E-mail	(該当の方は○を付けて下さい) C P D 会 員 造園 CPD ・ 建設系 CPD ・ 樹木医 CPD
コース (いずれかに○を付けて下さい) A ・ B ・ C	講義テキスト希望 希望する ・ 不 要
会場(なかのビレジ)へのアクセス方法 (該当に○を付けて下さい) 新幹線(上毛高原駅→送迎バス) ・ 車(なかのビレジ集合)	

【お問合せ】 (一社) 日本植木協会 〒107-0052 東京都港区赤坂6丁目4番22号 三沖ビル3階
TEL: 03-3586-7361 FAX: 03-3586-7577 担当: 木谷
E-mail: shokusei@ueki.or.jp URL: <http://www.ueki.or.jp>

【講師紹介】



中村 幸人(なかむら ゆきと)

東京農業大学名誉教授（理学博士）。

横浜国立大学助手、作新学院大学教授、東京農業大学地域環境科学部森林総合科学科教授を経て現職。公職は神奈川県公共事業評価審査会委員、神奈川県鳥獣総合対策協議会委員など多数。

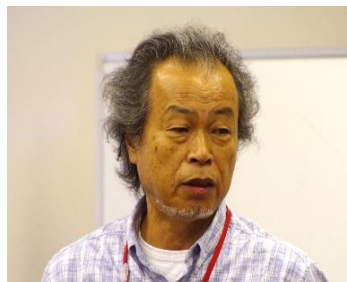
専門分野は植生学、景観生態学。主な著書は『日本植生誌第全10巻』（分担執筆）『みどりの環境デザイン』（編著）、『植生景観とその管理』（執筆、監修）、『植生から見る里山』など。世界各地の植生調査を行い、日本の植生との比較研究や植物社会学の研究等で多くの成果を上げている。



鈴木 伸一(すずき しんいち)

東京農業大学客員教授。（公財）IGES 国際生態学センターシニアフェロー。学術博士（横浜国立大学）。

1979年明治大学農学部卒業後、横浜国立大学環境科学研究センター研究生、群馬県公立高等学校教諭、現（公財）IGES 国際生態学センター）主任研究員、東京農業大学短大教授、同大地域環境科学部地域創成科学科教授を経て現職。専門分野は植物社会学、植生地理学、緑地生態学。主な著書は『日本植生誌第3～10巻』（分担執筆）、『環境緑地学入門』（編著）、『植生景観とその管理』（分担執筆）、『環境を守る森をしらべる』（共著）など。



小室 武利(こむろ たけとし)

（有）バーズデザイン代表。

（特非）みどりのお医者さん理事、（一社）緑の音研究所理事。樹木医。

南九州大学園芸学部造園学科卒業。横浜国立大学環境科学研究センター植生学研究室に従事。

専門分野は環境保全林計画、造園設計、樹木保全。



西野 文貴(にし の ふみたか)

（株）グリーンエルム代表取締役社長。東京農業大学客員研究員。

林学博士。東京農業大学では中村幸人先生に師事し、社会人となってからは世界中の森づくりをライフワークに掲げ、邁進中。父親が起こした植物社会学による植生復元を根底に置いた苗木生産会社を継承。（公財）鎮守の森プロジェクト技術部会部会員。日本緑化工学会よりシダ植物に関する研究等から研究奨励賞を授与。神社本庁を始めとした様々な講演、自然観察会を実施。東京FM等でMCも務める。